

**令和7年度 第1回健康投資推進協議会勉強会レポート**

- 【開催日時】 令和7年5月30日 14時半～
- 【開催場所】 株式会社ヤマヲ本社工場  
東京都立川市栄町4-3-3
- 【詳細】 株式会社ヤマヲ様より会社での取り組みについてのお話  
工場見学  
質疑応答、各委員感想発表  
閉会

**【株式会社ヤマヲ様について】**

昭和17年個人商店として創業、現在はファミリーマートの総菜麺を中心とした製造をされている。八王子や横浜などのエリアで1904店舗へ向け毎日3便配送されている。総従業員数は派遣を含め662人、特筆すべきはその約80パーセントが外国人労働者であること。女性従業員の割合も全従業員の約6割と多くなっている。コンビニの総菜麺製造ということで24時間365日稼働し続けるという大変な部分もありながらより良い品質を追求される姿勢が印象的でした。

**【株式会社ヤマヲ様の健康経営の取り組み】**

- ◎労災事故対策 (2017年5件 → 2024年0件)
- ◎残業削減 (2017年 80時間超過36名 → 2024年 70時間超過0名)
- ◎早朝勤務者の (2017年40% → 2024年100%)  
年2回検診率
- ◎有所見者率 (2017年87% → 2024年57%)
- ◎高血圧症率 (2017年24% → 2024年13%)

★数字として目に見える結果を残されている

**【外国人労働者について】**

自社で日本語教室を実施  
事務職の日本人社員1名(前職で日本語教育経験者)が教師として日本語を教えている  
日本語検定合格者  
1級 2017年 0名 → 2024年 1名  
2級 2017年 0名 → 2024年 13名  
日本語教育を通じて日本文化の教育、生活マナーについても教育されている

検定合格者は皆の前で表彰、奨励金授与され、他の外国人労働者のモチベーションアップにつながっている

#### 【研修参加の感想】

ヤマヲ様の取り組みの中で特に印象に残ったものは以下の2点です

##### ・外国人労働者に対する日本語教室の実施

会社での取り組みをお聞きする中でまず驚いたことが外国人従業員の多さです。ベトナムを中心にネパール、ミャンマーなど様々な国の方が生き生きと働いておられます。工場見学の中で皆さんが元気よく「おはようございます」と挨拶をして下さる姿が印象的でした。本部長の高野さんが中心となって外国人従業員の教育をされているそうで、メンタル面にまで気を配り、日本に来て間もない方とは交換日記をしたり、社員食堂での様子を見て元気のない子には声をかけるようにしている、など言葉の端々に従業員に対する愛が感じられました。せっかく育てた人材がやめてしまうリスクがある中でも教育に惜しみない投資をされている姿に感銘を受けました。国に帰った際にヤマヲの口コミが広がり、従業員の友達や親戚がヤマヲに応募して来てくれる、とのお話でした。

##### ・全社員参加型プロジェクトチームについて

ヤマヲ様では部署や役職の垣根を超え全社員が何かのプロジェクトチームに参加しているそうです。ここではあえて若手の方をリーダーに置き、役職の上下関係なく意見を出し合える工夫をされてます。このような取り組みの中で“従業員が意見を出せる風通しのよい会社”の土壌づくりが行われているのだと感じました。

現在7つのプロジェクトチームが月1回それぞれ活動をしており、一番評価されたプロジェクトには年1回社長から金一封が贈られるそうです。

とても興味深い取り組みで、わが社でも真似できるところがあるのではないかと思います。

研修全体を通して

○目標・目的意識がしっかりと目に見える形であること

○目標達成に向けて経営陣だけでなく従業員全員で取り組む仕組みがあることが大切なのだと感じました。